

## 癌化学療法名 大腸癌 mFOLFOXIRI+ベバシズマブ(5)法

実施部署	入院・外来	1クール日数	14day	承認済
番号	抗がん剤名・略称	1日投与量	投与方法	投与日
1	ベバシズマブ: アバスチン	5mg/kg	div.(点滴静注)	day1
2	CPT-11: カンプト	150mg/m <sup>2</sup>	div.(点滴静注)	day1
3	I-OHP: エルプラット	85mg/m <sup>2</sup>	div.(点滴静注)	day1
4	LV: レボホリナート	100mg/m <sup>2</sup>	div.(点滴静注)	day1,2
6	フルオロウラシル注	600mg/m <sup>2</sup>	持続静注	day1,2
コメント	アバスチンは、初回90分、2回目以降60分、30分と短縮可。			
	フルオロウラシル注(ポーラス)投与はありません。			
	減量基準; 好中球<500、血小板<5万、消化器症状≥Grade3、又は神経毒性Grade2以上			
	UGT1A11*6、1*28); ヘテロは20%減量、ホモ・ダブルヘテロは50%減量			
	5-FU; Cr3以下であれば減量無し、T-BIL5以下であれば100%可能			
	オキサリプラチン; Ccr>20であれば減量無し、肝障害での減量基準無し			
イリノテカン; 筋障害での減量基準無し、BLI1.5~3×ULNの場合20~25%減量				

投与日	薬剤名	ルート	時間
day1	① アバスチン5mg/kg + 生食100mL	IVH	90分
	② グラニセトロン1mgバッグ + デキサート	div.	15分
	③ カンプト150mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖250mL	div.	2時間
	④ レボホリナート100mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖250mL (④と⑤は同時投与)	div.	2時間
	⑤ エルプラット85mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖250mL (④と⑤は同時投与)	div.	2時間
	⑥ フルオロウラシル 600mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖500mL	持続静注	23時間
day2	① グラニセトロン1mgバッグ + デキサート	div.	15分
	② レボホリナート100mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖250mL (③と④は同時投与)	div.	2時間
	③ フルオロウラシル 600mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖500mL	持続静注	23時間
day3	① ヘパリンNaロック用100単位 5mL		